

第4次大津市文化振興計画策定に係るアンケート調査

<ご案内>

・Web または紙面のいずれかの方法でご回答いただけます。

【Web】右の QR コード又は下記 URL から回答してください。

URL: <https://questant.jp/q/otsu-bunkashinkou> | QR コード:



【紙面】大津市役所文化振興課又は市内文化施設等の回収箱へ投函してください。

・市内文化施設：大津市民会館、大津市伝統芸能会館、スカイプラザ浜大津、市民文化会館・長等創作展示館・仰木太鼓会館・歴史博物館

※郵送による回答も受け付けています。

(郵送先)

〒520-8575 大津市御陵町3番1号 大津市役所別館2階 大津市役所 市民部 文化振興課

【回答期限】令和8年8月20日(木) ※回答はお一人につき1回まで。

I ご回答者様についてお伺いします

問1		次の項目についてお答えください(それぞれの項目ごとに1つに○)										
(1)あなたの性別		1. 男性			2. 女性			3. 分からない				
		4. 答えたくない										
(2)あなたの年齢		1. 10~20代			2. 30代			3. 40代				
		4. 50代			5. 60代			6. 70歳以上				
(3)あなたの居住地		1. 北部地域(小松・木戸・和邇・小野学区) 2. 西北部地域 (葛川・伊香立・真野・真野北・堅田・仰木・仰木の里学区) 3. 中北部地域(雄琴・日吉台・坂本・下阪本・唐崎学区) 4. 中部地域 (滋賀・山中比叡平・藤尾・長等・逢坂・中央・平野学区) 5. 中南部地域(膳所・富士見・晴嵐学区) 6. 南部地域(石山・南郷・大石・田上学区) 7. 東部地域(上田上・青山・瀬田・瀬田南・瀬田東・瀬田北学区) 8. 市外・その他() ※市外・その他選択時は、住所(番地不要)を記入してください。										
(4)あなたの	良好度	←低い										
幸福度	幸福度	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(0点~10点で 評価)	健康状態	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(※)	社会との つながり	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

※上記(4)は、文化芸術とウェルビーイング(幸福感・生きがい)との関係を探るための質問です。ウェルビーイングとは、一時的な幸福にとどまらず、心身ともに良い状態にあることを指しています。

Ⅲ-1 大津市の文化財・歴史文化資源について伺います

問9 大津市の文化財・歴史文化資源に親しみや関心を感じますか。（1つに○）

1. 感じる 2. やや感じる 3. あまり感じない 4. 感じない 5. わからない

※ここでいう「文化財・歴史文化資源」とは、寺社、史跡、歴史的建造物、町並み、祭り・伝統行事、地域に伝わる歴史的な資料や物語などを指します。例えば、大津市内には石山寺、三井寺をはじめとする有形文化財から、大津祭の曳山行事等の無形文化財、旧東海道沿いの歴史的な町並みまで、さまざまな文化財・歴史文化資源があります。

問 10 大津市の文化財・歴史文化資源に、より身近に親しむにはどのような取組があると思いますか。（複数可）

【体験・参加の機会】

1. まちなか・公共施設等での展示やイベント
2. 祭り・伝統行事の体験機会
3. 講座・体験教室・ワークショップ
4. 学校・子ども向けの体験・教育プログラム

【環境・インフラ整備】

5. 文化財巡り・まち歩きのためのマップ・モデルコース・案内板の整備
6. 多言語対応・バリアフリー等のアクセス環境の整備

【情報発信】

- ## 7. ホームページ・SNS・動画等による情報発信の充実

【その他】

- | |
|------------|
| 8. その他 () |
|------------|

Ⅲ-2 大津市の文化資源・文化環境について伺います

問 11 大津市の文化資源や文化環境について、どのように感じていますか。
(各項目1つに○)

項目	そう思う	ややそう 思う	あまりそ う思わな い	そう思わ ない	わからな い
琵琶湖や緑等の景観資源が豊富である					
歴史文化資源が豊富である					
地域の生活文化資源が豊富である					
市民の文化活動が盛んである					
文化資源の発信や活用が進んでいない					
学校教育の中で文化に触れる機会がある					

問 12	大津市の文化芸術に関する現在の環境について、満足度をお答えください。 (各項目1つに○)					
項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
鑑賞の機会						
鑑賞場所						
鑑賞のための情報						
活動できる機会						
活動の場所						
活動のための情報						

問 13	大津市が「文学のまち大津」の取組を推進していることを知っていますか。 (1つに○)
1. よく知っている 2. なんとなく知っている 3. 聞いたことがある程度 4. 知らなかった	

※大津市には、『源氏物語』をはじめ、『百人一首』や俳句・短歌など、多くの文学資源が存在しています。こうした豊かな文学資源を活かし、市民のシビックプライドの醸成やまちの魅力向上につなげるため、大津市では「文学のまち大津」プロジェクトを推進しています。これまで、文学のフリーマーケット「湖都の葉マルシェ」をはじめ、文学に触れ、学び、楽しむ様々な取組を展開しており、文学を通じた交流の創出や地域の魅力発信に取り組んでいます。

問 14	「文学のまち大津」の取組により期待する効果は何ですか。(複数可)
1. 観光や地域経済の活性化 2. 子どもや若者への文化教育の充実 3. 地元文化や文学への愛着・誇りの醸成 4. 市民の文化活動の活性化 5. 大津市の認知度向上・魅力発信 6. 国内外との文化交流やネットワークの拡大 7. 特に期待しない 8. わからない 9. その他 ()	

IV 文化芸術の効果や、今後の取り組みについてお伺いします

問 15

文化芸術を鑑賞したり、活動に参加したりすることは、あなた自身や地域社会にとって、どのような変化や効果をもたらすと思いますか（複数可）

【個人への効果】

1. 心が豊かになる・気分転換・ストレス解消になる
2. 健康や生きがいにつながる
3. 人とのつながりが生まれる
4. 自分も活動・発表・支援したいと思う

【地域社会への効果】

5. 大津の歴史・文化への関心や愛着・誇りが高まる
6. 子ども・若者の学びや成長につながる
7. コミュニティ形成をはじめとし、まちのにぎわいにつながる
8. 地域の伝統・文化の継承につながる

【その他】

9. 特に変化や効果は感じない
10. その他（ ）

問 16

大津市の文化振興として充実させるべき取組について教えてください。（複数可）

1. 自然的・歴史的資源を守り継承する
2. 誰もが文化に親しめる機会を拡大する
3. 文化を暮らしに身近なものにする
4. 文化的資源を活かしたまちづくり（観光・まちづくり等）
5. 文化施設の整備・充実
6. 文化情報を発信する
7. 市民による文化活動を盛んにする
8. 地域の生活に息づく文化を大切にする
9. 大津市の文化をリードする人材を育成する
10. 文化関連の交流活動を盛んにする
11. その他（ ）

問 17

大津市の文化振興に係るご意見があればご自由にお書きください。

ご回答にご協力賜り、誠にありがとうございました。